

「東京の学童保育を充実させる連絡会」

「『放課後子どもプラン』と学童保育」(学習会)

2006/6/12

「東京の学童保育を充実させる連絡会」(以下「充実させる会」)は東京都学童保育連絡協議会と三多摩学童保育連絡協議会が呼びかけ団体となり発足し、東京都への働きかけや、学童保育をめぐる区市の交流、学習を中心に活動しています。

さて、2006年5月に、猪口少子化対策特命大臣、川崎厚生労働大臣、小坂文部科学大臣はそれぞれ記者会見をし、「放課後子どもプラン」の創設を3大臣で合意したことを発表しました。

「各市町村において、教育委員会が主導して、福祉部局との連携の下に、『地域子ども教室推進事業』(文部科学省)と『放課後児童健全育成事業』(厚生労働省)を一体的あるいは連携して実施する『放課後子どもプラン』(仮称)を創設する」などの内容になっています。

「一体的あるいは連携」の対象となっているのは、「放課後児童クラブ」と「地域子ども教室推進事業」であり、自治体が単独で実施している「全児童対策事業」を想定してものではありません。しかし、自治体が「放課後子どもプラン」の作成時に、「全児童対策」をモデルとしていく危険があります。

あわせて、「地域子ども教室推進事業」と学童保育の「一体的あるいは連携」により、学童保育の事実上の廃止に向かう可能性があることが懸念されます。

こうした中、今回、「連絡会」では、以下のように学習会を設定しました。

お忙しいとは思いますが、多くの方の参加をお待ちしています。

【日時】 2006年7月14日(金) PM7:00~9:00(予定)

【場所】 文京区シビックセンターB2F消費生活センター研修室A
(地下鉄丸の内線後樂園駅下車・目の前の26階建てビル)

【講演】 「放課後子どもプラン」と学童保育
講師 木田 保男氏(全国学童保育連絡協議会事務局長)

【問い合わせ先】

東京都学童保育連絡協議会 03-5951-2789(担当 岸野 悦朗)